

宮崎県新富町で高病原性鳥インフルエンザの 疑似患畜を確認（国内40例目）

◆ (40例目)発生農場：宮崎県新富町 採卵鶏農場 飼養羽数：約8万羽

30日、死亡羽数が増加しているとの通報があり、インフルエンザ簡易検査を行い、陽性を確認。31日遺伝子検査の結果H5亜型であり、疑似患畜であることを確認

**鳥インフルエンザを疑う症状があれば
すぐに連絡を！**

- 同一の家きん舎内において、1日の家きんの死亡率が最近の21日間の平均死亡率の2倍以上となった場合
- 5羽以上の家きんがまとまって死亡している場合
- 複数の鶏の「とさか」などが青っぽくなり、元気がなく、産卵率が低下

農場出入口での消毒の徹底、家きん舎ごと専用の靴の設置および使用、野生動物の農場への侵入防止（ネット等の設置・点検および修繕）、家きんの飲み水の適切な消毒等、飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、より慎重な健康観察をお願いします。

平日

家畜保健衛生所業務第一課

0743-59-1700

家畜保健衛生所業務第二課

0745-62-2440